

石川光陽 いしかわひかり 寫真家。明治二十七年福井縣生れ、正成元年歿（一九〇一―八九）。本名武雄。東京藝學学校中退後、九段の蜂谷寫真館で修業。昭和二年警視廳カメラマンとなり、二十八年に退職するまで、一・一・一六事件、學徒出陣、東京大空襲、敗戦、占領軍等の記録寫真を撮り續けた。

著書に『東京大空襲秘録寫真集』（雄鷄社編集部編、昭和二十八年八月十五百雄鷄社）、『昭和の東京―あのころの街と風俗』（昭和六十二年八月十日朝日新聞社）等。

